

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け)

運用報告書(全体版)

第6期(決算日2019年5月21日)

作成対象期間(2018年5月22日～2019年5月21日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年12月4日以降、無期限とします。	
運用方針	米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド(為替ヘッジなし)(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、米国の国債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行うことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース/Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。 米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース/Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜Aコース＞

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税分	込配	み騰 期騰 落			
	円		円		%	%	百万円
2期(2015年5月21日)	10,625		5		98.8	—	6,676
3期(2016年5月23日)	11,025		5		98.7	—	13,016
4期(2017年5月22日)	10,691		5	△3.0	99.8	—	16,321
5期(2018年5月21日)	10,036		5	△6.1	102.1	—	10,435
6期(2019年5月21日)	10,498		5	4.7	97.3	—	8,568

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落			
(期首) 2018年5月21日	円 10,036			% —	% 102.1	% —
5月末	10,201		1.6	98.2	—	—
6月末	10,201		1.6	99.5	—	—
7月末	10,108		0.7	97.7	—	—
8月末	10,195		1.6	98.6	—	—
9月末	10,055		0.2	99.8	—	—
10月末	10,022		△0.1	99.1	—	—
11月末	10,082		0.5	99.1	—	—
12月末	10,276		2.4	97.1	—	—
2019年1月末	10,309		2.7	97.5	—	—
2月末	10,307		2.7	98.6	—	—
3月末	10,537		5.0	99.9	—	—
4月末	10,422		3.8	98.7	—	—
(期末) 2019年5月21日	10,503		4.7	97.3	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜Bコース＞

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金	込配	み騰			
	円		円	騰落	%	%	百万円
2期(2015年5月21日)	12,574		5	23.4	98.0	—	6,408
3期(2016年5月23日)	11,940		5	△5.0	98.3	—	10,419
4期(2017年5月22日)	12,128		5	1.6	98.4	—	8,081
5期(2018年5月21日)	11,576		5	△4.5	99.0	—	6,043
6期(2019年5月21日)	12,353		5	6.8	98.5	—	5,520

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰落	騰落率			
(期首) 2018年5月21日	円 11,576		% —	% 99.0	% —	% —
5月末	11,521	△0.5		98.9	—	—
6月末	11,736	1.4		98.5	—	—
7月末	11,705	1.1		97.9	—	—
8月末	11,834	2.2		98.8	—	—
9月末	11,950	3.2		98.9	—	—
10月末	11,916	2.9		98.0	—	—
11月末	12,026	3.9		99.0	—	—
12月末	12,037	4.0		98.7	—	—
2019年1月末	11,895	2.8		98.2	—	—
2月末	12,122	4.7		98.4	—	—
3月末	12,433	7.4		98.9	—	—
4月末	12,417	7.3		98.7	—	—
(期末) 2019年5月21日	円 12,358	6.8		98.5	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,036円

期 末：10,498円 (既払分配金(税込み)：5円)

騰落率： 4.7% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年5月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

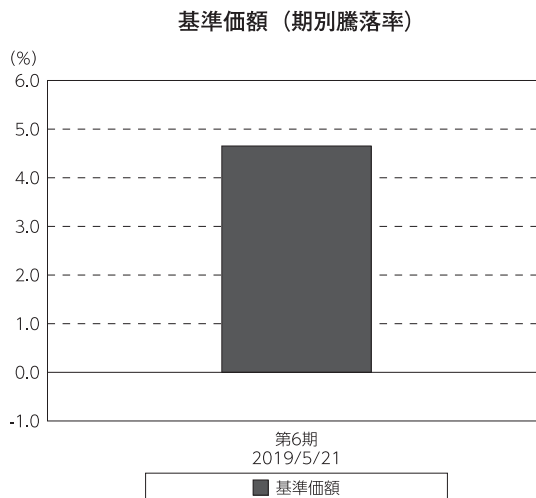
- (上昇) ・ 米国国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと。
 - ・ 米国国債を保有していたことによるインカムゲイン(利息収入)。
- (下落) ・ 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト(金利差相当分の費用)。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用し、ベビーファンドで実質組入外貨建資産の為替ヘッジを行っておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第6期
	2018年5月22日～ 2019年5月21日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.048%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,528

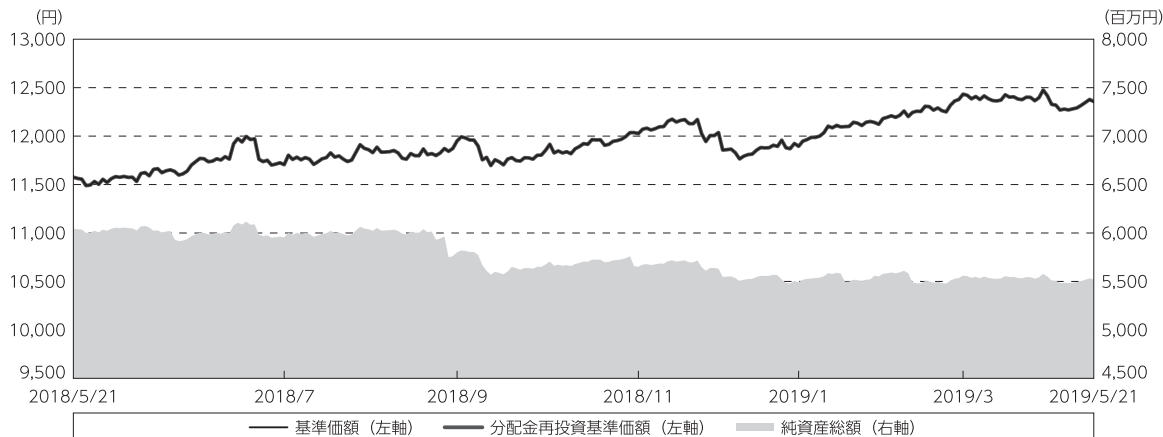
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：11,576円

期 末：12,353円 (既払分配金(税込み)：5円)

騰落率： 6.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年5月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

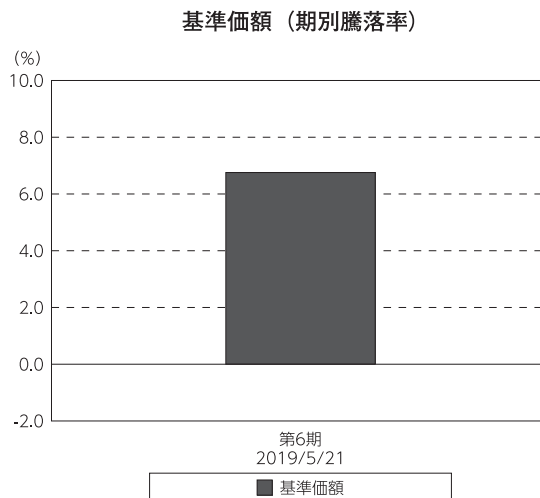
- (上昇) ・ 米国国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと。
 - ・ 米国国債を保有していたことによるインカムゲイン(利息収入)。
- (下落) ・ 米ドルが対円で下落(円高)したことによる為替差損。

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第6期
	2018年5月22日～ 2019年5月21日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.040%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,353

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース／Bコース>

○投資環境

債券市場では、FRB（米連邦準備制度理事会）が政策金利の引き上げを継続し、良好な経済とインフレ率の緩やかな上昇から利回りが上昇（価格は下落）した局面もありましたが、2018年末以降世界的に景気減速懸念が強まったことや、FOMC（米連邦公開市場委員会）で政策金利見通しが引き下げられたことから、債券利回りは低下しました。

為替市場では、米国の力強い景気拡大が意識され日米金利差が拡大するなかで、米ドルが円に対して上昇（円安）する局面もあったものの、世界的な景気の先行きが懸念されてFRBによる追加利上げ観測が後退したことや株式市場が下落したことなどから、米ドルは円に対して下落（円高）しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

[野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

<Aコース／Bコース>

◎今後の運用方針

[米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

[野村米回国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券の組み入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

[野村米回国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券の組み入れを高位に維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース>

○1万口当たりの費用明細

(2018年5月22日～2019年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 42	% 0.410	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(33)	(0.324)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(6)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(3)	(0.032)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.012	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	43	0.422	
期中の平均基準価額は、10,226円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年5月22日～2019年5月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千口 463,943	千円 579,665	千口 2,840,249	千円 3,513,010

* 単位未満は切り捨て。

<Aコース>

○利害関係人との取引状況等

(2018年5月22日～2019年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2018年5月22日～2019年5月21日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2019年5月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千口 8,902,620	千口 6,526,314	千円 8,442,440

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年5月21日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千円 8,442,440	% 98.3
コール・ローン等、その他	146,805	1.7
投資信託財産総額	8,589,245	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) において、当期末における外貨建て純資産 (258,997,376千円) の投資信託財産総額 (260,049,673千円) に対する比率は99.6%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.17円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,847,997,441
コール・ローン等	17,050,482
米国国債年-10年型部分ラダーファンド(為替ヘッジなし)(評価額)	8,442,440,889
未収入金	8,388,506,070
(B) 負債	8,279,977,534
未払金	8,258,752,000
未払収益分配金	4,080,907
未払信託報酬	17,054,894
未払利息	29
その他未払費用	89,704
(C) 純資産総額(A-B)	8,568,019,907
元本	8,161,815,874
次期繰越損益金	406,204,033
(D) 受益権総口数	8,161,815,874口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,498円

(注) 期首元本額は10,398,075,485円、期中追加設定元本額は373,853,663円、期中一部解約元本額は2,610,113,274円、1口当たり純資産額は1.0498円です。

○損益の状況 (2018年5月22日～2019年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 12,625
支払利息	△ 12,625
(B) 有価証券売買損益	413,746,818
売買益	1,336,878,375
売買損	△ 923,131,557
(C) 信託報酬等	△ 37,452,277
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	376,281,916
(E) 前期繰越損益金	△ 645,248,158
(F) 追加信託差損益金	679,251,182
(配当等相当額)	(477,950,004)
(売買損益相当額)	(201,301,178)
(G) 計(D+E+F)	410,284,940
(H) 収益分配金	△ 4,080,907
次期繰越損益金(G+H)	406,204,033
追加信託差損益金	679,251,182
(配当等相当額)	(478,536,825)
(売買損益相当額)	(200,714,357)
分配準備積立金	768,887,764
繰越損益金	△1,041,934,913

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年5月22日～2019年5月21日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年5月22日～ 2019年5月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	252,243,214円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	478,536,825円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	520,725,457円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,251,505,496円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,533円
g. 分配金	4,080,907円
h. 分配金(1万口当たり)	5円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	5円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○1万口当たりの費用明細

(2018年5月22日～2019年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 49	% 0.410	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(39)	(0.324)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(6)	(0.054)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(4)	(0.032)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.012	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	50	0.422	
期中の平均基準価額は、11,966円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年5月22日～2019年5月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米回国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千口 79,831	千円 99,340	千口 820,186	千円 1,020,560

* 単位未満は切り捨て。

<Bコース>

○利害関係人との取引状況等

(2018年5月22日～2019年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2018年5月22日～2019年5月21日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2019年5月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千口 4,999,064	千口 4,258,710	千円 5,509,067

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2019年5月21日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千円 5,509,067	% 99.6
コール・ローン等、その他	24,598	0.4
投資信託財産総額	5,533,665	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) において、当期末における外貨建て純資産 (258,997,376千円) の投資信託財産総額 (260,049,673千円) に対する比率は99.6%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.17円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,533,665,151
コール・ローン等	11,027,659
米国国債年-10年型部分ラダーファンド(為替ヘッジなし) (評価額)	5,509,067,492
未収入金	13,570,000
(B) 負債	13,629,352
未払収益分配金	2,234,270
未払信託報酬	11,335,457
未払利息	19
その他未払費用	59,606
(C) 純資産総額(A-B)	5,520,035,799
元本	4,468,541,881
次期繰越損益金	1,051,493,918
(D) 受益権総口数	4,468,541,881口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,353円

(注) 期首元本額は5,220,624,264円、期中追加設定元本額は86,482,369円、期中一部解約元本額は838,564,752円、1口当たり純資産額は1.2353円です。

○損益の状況 (2018年5月22日～2019年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,132
支払利息	△ 7,132
(B) 有価証券売買損益	370,658,063
売買益	399,241,407
売買損	△ 28,583,344
(C) 信託報酬等	△ 23,693,564
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	346,957,367
(E) 前期繰越損益金	△ 195,638,623
(F) 追加信託差損益金	902,409,444
(配当等相当額)	(384,363,638)
(売買損益相当額)	(518,045,806)
(G) 計(D+E+F)	1,053,728,188
(H) 収益分配金	△ 2,234,270
次期繰越損益金(G+H)	1,051,493,918
追加信託差損益金	902,409,444
(配当等相当額)	(384,534,165)
(売買損益相当額)	(517,875,279)
分配準備積立金	553,785,039
繰越損益金	△ 404,700,565

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年5月22日～2019年5月21日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2018年5月22日～ 2019年5月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	165,529,543円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	497,708,879円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	390,489,766円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,053,728,188円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,358円
g. 分配金	2,234,270円
h. 分配金(1万口当たり)	5円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	5円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書

第6期（決算日2019年5月21日）

作成対象期間（2018年5月22日～2019年5月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行うことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近3期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
		期騰	落中率			
	円		%	%	%	百万円
4期(2017年5月22日)	12,584		0.9	98.6	—	302,782
5期(2018年5月21日)	12,066		△4.1	99.1	—	279,258
6期(2019年5月21日)	12,936		7.2	98.7	—	259,435

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

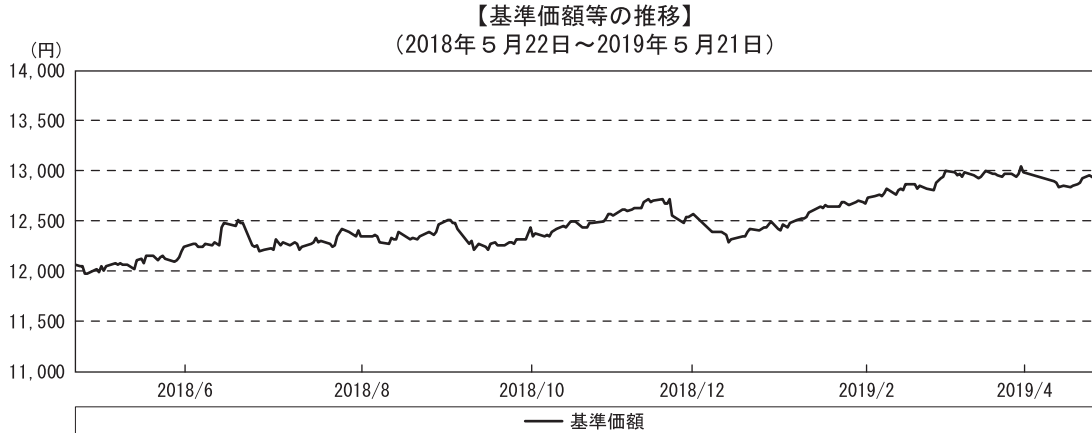
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首)	円		%	%	%	%
2018年5月21日	12,066		—	99.1	—	—
5月末	12,010		△0.5	99.1	—	—
6月末	12,239		1.4	98.7	—	—
7月末	12,211		1.2	98.0	—	—
8月末	12,350		2.4	98.9	—	—
9月末	12,475		3.4	99.0	—	—
10月末	12,444		3.1	98.0	—	—
11月末	12,564		4.1	99.1	—	—
12月末	12,579		4.3	98.9	—	—
2019年1月末	12,435		3.1	98.3	—	—
2月末	12,677		5.1	98.5	—	—
3月末	13,007		7.8	98.9	—	—
4月末	12,994		7.7	98.7	—	—
(期末)						
2019年5月21日	12,936		7.2	98.7	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

- (上昇)・米国国債の利回りが低下（価格は上昇）したこと。
・米国国債を保有していたことによるインカムゲイン（利息収入）。
(下落)・米ドルが対円で下落（円高）したことによる為替差損。

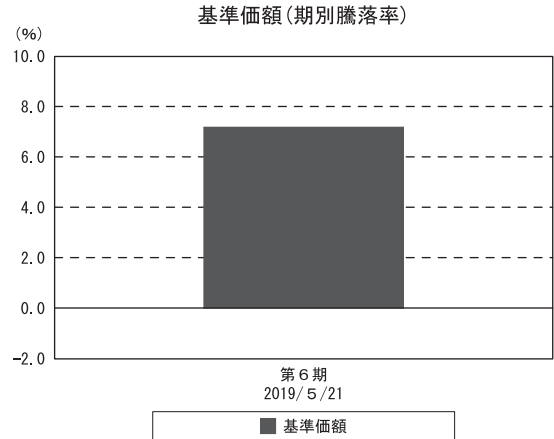
○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2018年5月22日～2019年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.010	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	1	0.010	
期中の平均基準価額は、12,498円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年5月22日～2019年5月21日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 1,415,575	千米ドル 1,692,408

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年5月22日～2019年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年5月21日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	2,154,700	2,324,274	256,065,294	98.7	—	98.7	—	—
合 計	2,154,700	2,324,274	256,065,294	98.7	—	98.7	—	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			当 期 末				償還年月日
			利 率	額面金額	評 価 額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券	US TREASURY BOND	6.75	148,000	191,370	21,083,334	2026/8/15
		US TREASURY BOND	6.625	148,200	192,856	21,247,036	2027/2/15
		US TREASURY BOND	6.375	76,600	99,484	10,960,179	2027/8/15
		US TREASURY BOND	5.5	153,250	192,400	21,196,771	2028/8/15
		US TREASURY N/B	1.625	68,100	65,088	7,170,822	2026/5/15
		US TREASURY N/B	2.0	197,900	193,369	21,303,565	2026/11/15
		US TREASURY N/B	2.375	192,500	192,875	21,249,145	2027/5/15
		US TREASURY N/B	2.25	98,000	97,157	10,703,875	2027/8/15
		US TREASURY N/B	2.25	195,100	193,179	21,282,582	2027/11/15
		US TREASURY N/B	2.75	188,600	194,007	21,373,806	2028/2/15
		US TREASURY N/B	2.875	185,500	192,717	21,231,642	2028/5/15
		US TREASURY N/B	3.125	182,500	193,507	21,318,669	2028/11/15
		US TREASURY N/B	2.625	320,450	326,258	35,943,861	2029/2/15
合 計						256,065,294	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	256,065,294	98.5
コール・ローン等、その他	3,984,379	1.5
投資信託財産総額	260,049,673	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（258,997,376千円）の投資信託財産総額（260,049,673千円）に対する比率は99.6%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=110.17円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	260,049,673,519
コール・ローン等	2,535,322,952
国債証券(評価額)	256,065,294,379
未収利息	1,349,854,172
前払費用	99,202,016
(B) 負債	614,271,813
未払解約金	614,270,000
未払利息	1,813
(C) 純資産総額(A-B)	259,435,401,706
元本	200,558,784,521
次期繰越損益金	58,876,617,185
(D) 受益権総口数	200,558,784,521口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,936円

(注) 期首元本額は231,451,950,852円、期中追加設定元本額は15,608,081,482円、期中一部解約元本額は46,501,247,813円、1口当たり純資産額は1.2936円です。

○損益の状況 (2018年5月22日～2019年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 受取利息等収益	8,821,259,816
受取利息	8,821,869,695
支払利息	△ 609,879
(B) 有価証券売買損益	10,062,789,233
売買益	12,406,717,242
売買損	△ 2,343,928,009
(C) 保管費用等	△ 26,244,990
(D) 当期利益(A+B+C)	18,857,804,059
(E) 前期繰越損益金	47,806,602,927
(F) 追加信託差損益金	3,804,651,702
(G) 解約差損益金	△11,592,441,503
(H) 計(D+E+F+G)	58,876,617,185
次期繰越損益金(H)	58,876,617,185

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	11,874,037,289
野村米国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	11,077,389,107
野村米国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）	6,526,314,850
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1604（適格機関投資家販売制限付）	4,389,553,490
野村米国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）	4,258,710,183
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家専用）	4,155,715,740
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1802（適格機関投資家販売制限付）	4,120,702,971
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1803（適格機関投資家販売制限付）	4,046,447,396
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1601（適格機関投資家販売制限付）	3,867,966,706
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1703（適格機関投資家専用）	3,727,359,808
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1809（適格機関投資家販売制限付）	3,725,562,033
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1702（適格機関投資家専用）	3,719,163,671
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1706-08（適格機関投資家専用）	3,654,193,844
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1707（適格機関投資家専用）	3,650,526,643
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1705（適格機関投資家専用）	3,646,406,779
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1706-16（適格機関投資家専用）	3,635,618,673
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1703-24（適格機関投資家専用）	3,633,012,541
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1704（適格機関投資家専用）	3,626,136,368
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型）1703-17（適格機関投資家専用）	3,595,853,770
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1707（適格機関投資家専用）	3,556,187,842
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1705（適格機関投資家専用）	3,526,787,077
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1706-13（適格機関投資家専用）	3,514,821,287
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1704-27（適格機関投資家専用）	3,510,382,676
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1704-13（適格機関投資家専用）	3,509,821,111
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1706-05（適格機関投資家専用）	3,501,335,397
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1704-06（適格機関投資家専用）	3,494,288,135
米国国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フット&コール型II）1706-22（適格機関投資家専用）	3,489,073,464
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1512（適格機関投資家販売制限付）	3,454,407,024
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1405（適格機関投資家販売制限付）	3,105,291,189
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1804（適格機関投資家販売制限付）	3,010,683,065
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家販売制限付）	2,772,244,333
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1506（適格機関投資家販売制限付）	2,771,250,565
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1502（適格機関投資家販売制限付）	2,707,596,476
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1603（適格機関投資家販売制限付）	2,668,360,964
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1407（適格機関投資家販売制限付）	2,606,244,080
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1803（適格機関投資家販売制限付）	2,458,852,569
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フット&コール型）1706（適格機関投資家専用）	2,364,277,412
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1802（適格機関投資家販売制限付）	2,306,810,387
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1501（適格機関投資家販売制限付）	2,294,973,723

ファンド名	当期末
	元本額
	円
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1510（適格機関投資家販売制限付）	2,216,372,975
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1504（適格機関投資家販売制限付）	2,215,602,196
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1609（適格機関投資家販売制限付）	2,203,476,636
米国国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1610-07（適格機関投資家専用）	2,184,562,083
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1610（適格機関投資家販売制限付）	2,134,500,117
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1602（適格機関投資家販売制限付）	2,028,463,182
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1508（適格機関投資家販売制限付）	2,002,133,738
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1412（適格機関投資家販売制限付）	1,910,293,258
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1605（適格機関投資家販売制限付）	1,906,144,854
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1408（適格機関投資家販売制限付）	1,799,814,680
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1605（適格機関投資家販売制限付）	1,577,695,647
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1702（適格機関投資家販売制限付）	1,567,035,612
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1606（適格機関投資家販売制限付）	1,546,577,013
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1704（適格機関投資家販売制限付）	1,538,896,259
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1703（適格機関投資家販売制限付）	1,367,659,380
米国国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フット型）1506（適格機関投資家専用）	1,361,888,583
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1705（適格機関投資家販売制限付）	1,356,754,376
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1608（適格機関投資家販売制限付）	1,304,103,566
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジコール型）1611（適格機関投資家専用）	1,301,760,564
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1506（適格機関投資家販売制限付）	1,292,557,056
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1607（適格機関投資家販売制限付）	1,257,210,397
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1606（適格機関投資家販売制限付）	1,252,706,850
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（フット&コール型）1511（適格機関投資家販売制限付）	1,222,930,641
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1611（適格機関投資家販売制限付）	1,071,510,355
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1612（適格機関投資家販売制限付）	1,018,491,550
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1706（適格機関投資家販売制限付）	976,828,716
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1902（適格機関投資家販売制限付）	939,897,871
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1505（適格機関投資家販売制限付）	877,577,327
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1701（適格機関投資家販売制限付）	826,459,060
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1508（適格機関投資家販売制限付）	763,776,584
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1509（適格機関投資家販売制限付）	762,799,328
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1403（適格機関投資家販売制限付）	759,423,231
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1507（適格機関投資家販売制限付）	743,144,748
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1409（適格機関投資家販売制限付）	626,428,800
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1503（適格機関投資家販売制限付）	484,260,190
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1312（適格機関投資家販売制限付）	253,019,058
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1512（適格機関投資家販売制限付）	204,575,756
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1410（適格機関投資家販売制限付）	78,573,277
米国国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1510（適格機関投資家販売制限付）	68,518,369

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

「野村米国国債部分ラダーファンド Aコース/Bコース（野村SMA向け）」については、販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年5月21日現在)

年 月	日
2019年 5月	27
6月	—
7月	4
8月	—
9月	2
10月	—
11月	11、28
12月	25

※ 2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。